

年末年始のごみ収集と小山川クリーンセンターの受入れについて

問合せ 防災環境課 ☎0495-77-2124

●ごみの収集

地区名	12月(年末)収集最終日			1月(年始)収集開始日		
	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ
A	28日(木)	18日(月)	20日(水)	4日(木)	15日(月)	17日(水)
B	29日(金)	19日(火)		5日(金)	16日(火)	
C	28日(木)	12日(火)	26日(火)	4日(木)	9日(火)	23日(火)

※A…植竹、関口、四軒在家、元阿保、八日市、原新田、熊野堂、元原
 B…新宿、池田、二ノ宮、新里、前組、中新里、小浜、貫井、肥土、渡瀬本町、渡瀬仲町、渡瀬上町
 C…下阿久原、上阿久原、矢納

※粗大ごみリクエスト収集は第2水曜日(12月13日)です。
 排出予定の方は12月6日(水)までに役場窓口で申請してください。

※年末は大掃除などで大量のごみが各家庭で発生します。

「野焼き」は、農業や林業を営むためにやむを得ない焼却やたき火・キャンプファイヤーなどのごく一部の例外を除き、法律で禁止されています。また、野外での焼却は、煙、すす、悪臭により周囲の方に迷惑をかける行為です。適正な処理をお願いします。

●ごみの受入れ(小山川クリーンセンター)

小山川クリーンセンターの年末年始のごみの直接搬入受入日は次のとおりになります。

12月				1月			
28日(木)	29日(金)	30日(土)	31日(日)	1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)
○	○	×	×	×	×	×	○

～ 小山川クリーンセンターからのお願い ～

小山川クリーンセンターでは、年末に直接ごみを持ち込まれる方が多く、ごみの搬入車両により大変混雑し、受付及び荷下ろしに時間がかかることが予想されます。

このため、指定袋に入れることが可能なごみについては、決められたごみ集積場所を利用して排出いただきますようご協力をお願いします。また、粗大ごみなど、通常のごみ収集が利用できず、小山川クリーンセンターへ直接搬入する場合は、可能な限り年末を避けてご利用されますようお願いいたします。



河川等の水質事故防止にご協力を

問合せ 防災環境課 ☎0495-77-2124

河川や水路に油や薬品等が流れて生物が死んだり、水道水や農業用水の取水に悪影響を及ぼす水質事故が多く発生しています。

年末の大掃除等の際にいらなくなった塗料や油、薬品等の取り扱いには十分にご注意いただき、決して河川や水路、側溝に流すことのないようお願いします。

対応に係る費用は、原則事故原因者の負担となります。

もし、水質事故を見つけた場合には、下記までご連絡ください。

県北部環境管理事務所 ☎048-523-2800
 防災環境課 ☎0495-77-2124



町民インタビュー

【問合せ】 地域包括支援センター ☎0495-74-1155



浅見 都雄さん78歳
 アキ子さん77歳

まさに夫婦二人三脚の人生
 「夫婦で元気に楽しく」
 を目標に

昭和34年に結婚、現在夫婦2人暮らし。「3人の子供たちは独立しているが、ママに様子を見に来てくれ、食事を一緒に作ったり、畑仕事を手伝ってくれ、いい子供たちだよ」と。
 アキ子さんは10年前に、軽い脳梗塞で通院治療を行った。平成27年3月には、都雄さんが肺炎で入院し、在宅酸素吸入となった。退院当初は、機械の使い方や、外出時の携帯ポンベの持ち運びに戸惑い、おっかなびっくりだったが、今ではすっかり外出も楽しんでできるよう

になった。食事や体力づくりが夫婦で気を付けている。

・自立に向け取り組んだことは？
 退院後は常に在宅吸入しながらの生活なので、2人で近所を散歩したり、軽い畑仕事をしたり、少しずつ体力づくりを始めた。

買い物でも病院でも、運動だと思つてなるべく歩くようにし、行き先が3階までであれば、必ず階段を使うように心がけている。

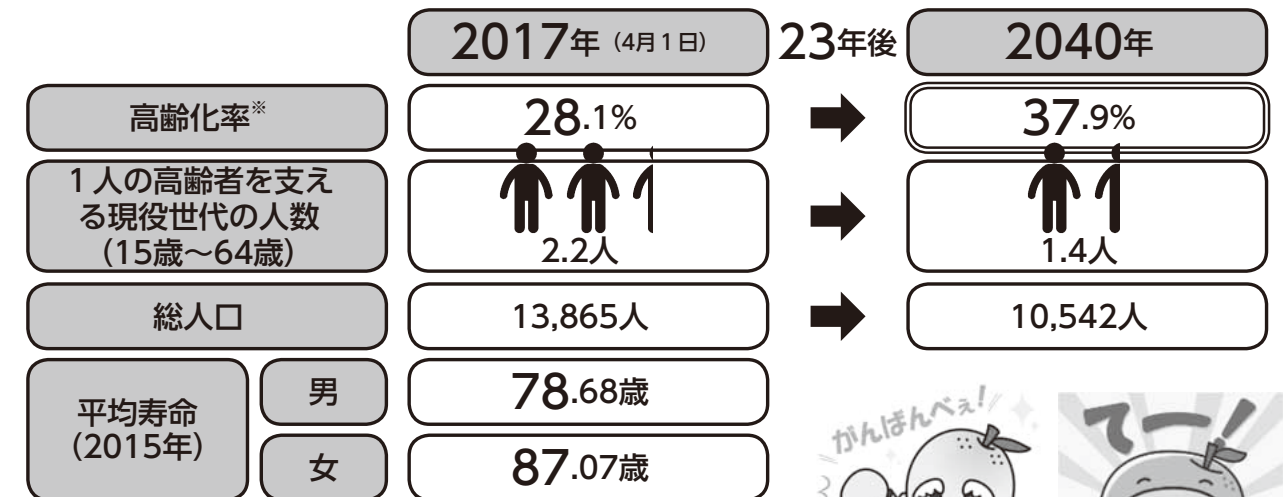
・体操を始めて・・・
 体操教室に参加するきっかけは、平成28年3月に地域包括支援センターの職員に誘われたことでした。教室では、みんなで体操をしたり、おしゃべりができることが楽しみのなりました。今では「元気になつたね」と周りの人が言ってくれることがうれしく、参加できない時は残念で仕方ないほど、とにかく体操が楽しみ!

・これからも・・・
 2人とも病気を経験しているので、お互いの健康を気づかい、どこに行くのも一緒に、楽しみながら生活していきたい。

数字でわかる神川町の「高齢化」

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155

神川町の高齢化率は、平成22年に超高齢社会といわれる21%を超え、さらに2017年(平成29年)には28.1%となり、今後も上昇すると考えられています。これは神川町の総人口が減少するなか、高齢者の人口が増加していることによるものです。



※総人口あたりの65歳以上の人口
 資料 国立社会保障・人口問題研究所「日本の市区町村別将来推計人口」、埼玉県健康寿命算出ソフト「健寿君」より

これが23年後(2040年)の神川町の予想される高齢化の状況です。地域包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた場所で「元気で生活」できるように様々な事業を行い、応援していきます。

